図書室だより

来ぶらり

きてぶらり　らいぶらり

冬号

今金町民センター図書室
〒049-4308
瀬棚郡今金町字今金68
TEL＆FAX 0137-82-2822

第48号　2025.12.19 発行

今度の年末年始は、人によっては9連休！ワイワイ過ごすのも良いですが、ゆっくり本を楽しむお正月もいかがでしょう。町民は**貸出冊数無制限**ですよ。この機会に、ぜひご利用くださいね。

今金町民センター図書室利用案内

開室日
水～日曜日　10:00～18:00
（12:00～13:00は閉室）

休室日
月・火・年末年始・特別整理期間

図書室ＨＰはこちら

貸出冊数（1人当たり）
本・雑誌　無制限
視聴覚資料　３本まで
※町外利用者は5冊までに限る

閉室時の本の返却は町民センター１階事務室、もしくは総合体育館入口の返却ポストをご利用ください。

■「本の福袋」の季節となりました

毎年好評のお楽しみ本の福袋の貸出を今年も行います。ジャンルも豊富にご用意していますので、ぜひ足を運んでみてくださいね。

令和8年1月7日（水）10:00～

☆数冊の本の詰め合わせ（くじつき）

<なくなり次第終了>

年末年始のおやすみ
12月29日（月）～
令和8年1月6日（火）

まちかど文庫で気軽に読書

町内温泉施設や、自治会館などの町内各所に「まちかど文庫」を設置しています。これらに設置の本は、自由に手に取って読むことができます。お気軽にご利用ください。

▲総合体育館ロビーのまちかど文庫

家読（うちどく）４コマまんが　※家読とは…家族で読書習慣を共有し絆を深める活動

今金町生涯学習情報誌 いまナビ

令和七年十二月十九日

～学びの“今”をナビゲートする～ 第39号

発行日：令和7年12月19日
発　行：今金町教育委員会
編　集：社会教育グループ
〒049-4393
瀬棚郡今金町字今金48番地の1
TEL　0137-82-3488
FAX　0137-82-3445

「今金町生涯学習情報誌いまナビ」は毎月の広報紙「広報いまかね」では掲載しきれない教育関係の記事をはじめ、所属団体の活動情報、教育関係委員のコラムを掲載し、町民の皆様に教育関係事業の情報をお知らせするものです。年4回、町内全世帯向けに発行しています。どうぞご覧ください。ご感想もお待ちしています。

■ 第6回エッセイ（作文）コンテスト表彰状授与式が行われました

10月25日、第56回今金町総合文化祭の会場にて、エッセイコンテストの表彰授与式が行われました。今回のエッセイコンテストは「食」を募集テーマとし、町内小中学生から一般まで252作品の応募がありました。

表彰式では特別審査員の写真家・絵本作家の小寺（こでら）卓矢（たくや）氏（写真右）から講評をいただき、最優秀作品は受賞者本人による朗読が行われました。朗読には小寺氏が作品に合わせて撮っていただいた写真を合わせて披露され、作者の思いが来場者へより深く届くものとなりました。

今後、最優秀作品は写真や音楽に合わせた朗読DVDとして作製し、入賞作品は作品集として受賞者や町内社会教育施設に配布する予定です。（樋口）

▲受賞者のみなさん（当日３名欠席）

～　各部門の受賞者（敬称略）～

	小学１年生の部	小学２年生の部	小学３・４年生の部	小学５・６年生の部	中学生の部	一般の部
最優秀賞	今金小学校１年 今岡　千陽	今金小学校２年 矢内　智也	種川小学校４年 芳賀　乙輪	種川小学校６年 芳賀　円花	今金中学校３年 山内　珠々	廣田　明美
優秀賞	今金小学校１年 水本　湊大	今金小学校２年 佐藤　陸斗	今金小学校３年 田中　希乃羽	今金小学校５年 佐藤　亘	今金中学校１年 村本　輝利生	池田　眞喜子
奨励賞	今金小学校１年 菅又　萌那	今金小学校２年 讃岐　莉茉	今金小学校４年 吉田　好花	今金小学校５年 瀬戸　瑛太	今金中学校３年 楠原　愛海	―
奨励賞	今金小学校１年 沼田　こころ	今金小学校２年 野口　京右	今金小学校３年 若山　茜映	今金小学校６年 坂井　朱侑	今金中学校２年 瀬戸　萌花	―
特別賞	今金小学校１年 螺良　ちな	今金小学校２年 葛西　柊介	今金小学校３年 柳　葵翔	今金小学校６年 足利　愛真	今金中学校１年 久ケ澤　心絆	―

■第64回北海道社会教育研究大会【檜山大会】兼全国社会教育委員連合北海道ブロック大会が開催されました

11月７日、第64回北海道社会教育研究大会【檜山大会】兼全国社会教育連合北海道ブロック大会が、総合体育館あいきゅーぶで行われ、道内約80市町村から266名の社会教育関係者が参加しました。当日は今金町狩場太鼓保存会の皆さんによるアトラクションから始まり、北海道教育大学函館校国際地域学科教授・齋藤征人（さいとう まさと）氏による特別講演会、午後からは４つの分科会に分かれて協議が行われました。参加者はテーマである「持続可能な地域社会の実現に向けて～これからの社会教育委員の在り方～」について学びを深めました。

（樋口）

■ 第46回南北海道考古学情報交換会

12月6日～7日、七飯町文化センターにて、第46回南北海道考古学情報交換会が開催され、オンライン参加も含めた約60名が参加しました。道南の各市町村がその年の考古学調査の成果報告を行うこの大会で、今金町は11月に実施したカニカン岳金山跡の成果を報告しました。当日は活発な質疑が行われ、次の調査に向けた議論を深めることができました。

（矢原）

コラム

給食がおいしい😋

教育委員会　永井（ながい）　章（あきら）　委員

学校給食をいただく機会が年に2～3回あります。そして前々からずっと思っていたことが「給食がおいしいんです」。特にお米がとってもおいしいと感じています。

今金町の学校給食は今金町で生産される食材を可能な限り使っています。食材を作っている方は、もちろん今金町民です。そして、地元今金町の給食センターで作っています。そして、そして、給食を作っている方たちも、もちろん今金町民なんです！これは、ほぼ今金づくしの「郷土料理」と言ってもいいのかもしれません。

今はあたりまえに給食が食べられる、そして無償化になっていく時代です。この時代の中で、あらためてより深く今金町の学校給食のことについて考えると…今金町の「人、モノ、恵み」が関わり繋がっていることがみえてきます。

「いただきます🍚　ごちそうさまでした😋」

今日も、明日も、おいしい給食が食べられることに感謝です。いつまでもこのおいしい給食が食べられますように！

社教三委員会委員のコラム

委員のよこがお

今金町社会教育委員会（８名）・今金町スポーツ推進委員会（８名）・今金町文化財保護委員会（６名）の各委員によるコラムを掲載します。それぞれの視点からのコラムをお楽しみに！

当たり前のことが当たり前ではなかった

社会教育委員会委員　小川（おがわ）　ひとみ

このコラムの依頼を受けて、思い出したエピソードがあります。

息子が大学生のときに、友達との会話の中で、息子がニュージーランドに行ったこと、ドリームバスツアーが楽しかったことを話したら、周りのみんなが驚いたそうです。自分にとっては当たり前だったのに、驚かれたことに驚いたそうです。息子が「当たり前ではなかったんだね。」と興奮して話したことを、今でも覚えています。このときとばかりに私は「今金は社会教育の町だから、いろいろな経験をさせてもらえたんだよ。」と言い「今金ってすごいね。」と息子は感動していました。そんな会話ができたことが嬉しかったです。

今金から巣立っていった子ども達は、みんな同じような経験をしていることと思います。その経験が今金に戻ってくることに繋がるよう願っています。

▲令和７年度ドリームバスツアーの様子

楽しい時間と人とのつながり

スポーツ推進委員会委員　森川（もりかわ）　菜央（なお）

スポーツ推進委員として活動する中で改めて感じることは、『地域の力は人のつながりから生まれる』ということです。

数年前、職場の認定こども園いまかねで、バドミントンサークルを立ち上げました。現在は、週に１回から２回、仕事帰りに楽しく汗を流しています。最近は、いつも総合体育館のトレーニング室を利用している町民の方も仲間入りし、競技の上手下手に関わらず「やってみよう！」という気持ちから、一緒にラケットを振る仲間が増えました。笑顔でスポーツを楽しむ仲間の姿から、この活動の意義を実感しています。

体を動かす楽しさを共有する場には自然と笑顔が集まり、世代を超えた交流が生まれます。今後も、気軽に参加できるスポーツの場を広げ、地域の皆さんとともに、いきいきとしたまちづくりに貢献していきたいです。